

編集後記

今冬は降雪の話題が多く聞かれます。九州では滅多に雪はありませんが、福岡は日本海側のためひと冬1、2回ほどわずかに積もった雪で、ノーマルタイヤの車がスリップして立ち往生することがあります。

1月にWorld Federation of Interventional Neuroradiology (WFITN) のWIN (Working Group in Interventional Neuroradiology) Seminar に、22年ぶりに参会しました。WFITNのmeetingとしては2年毎に開催されるCongressがあり、前は昨年、ケープタウンで開催され、今回は2013年秋にブエノスアイレスで予定されます。WINは毎年1月中旬にフランスのVal d'Isèreで開催されています。Val d'Isèreはスイス、イタリア国境に近いフランスのスキーリゾート地で、冬季オリンピックが開催されたアルペールビルよりも少し山奥にあります。この会には世界中から脳神経血管内治療のトップランナーが集結し、現在進行形の新しい治療や、論文にはまだ出ていない基礎・臨床研究の結果が披露されます。今回は日程の関係で、動脈瘤セッションのみ実質2日間の滞在でしたが、flow diverterの成績や限界、intrasaccular flow diverterという日本ではまだあまり知られていないデバイスの初期成績の発表に眼を惹かれました。日本からもJSNET理事の先生がたをはじめ10数名が参会しておられました。1990年の参会時は参会者全員で30～40名程度であったように思われます。私は滝和郎理事長のお伴で参会し、前日に机や椅子を並べて会場準備のお手伝いをし、参会者は概ねひとつのホテルに宿泊していました。現在ではおそらく400名近い参会者があるのではないのでしょうか。街も一大リゾート地に発展していました。ジュネーブから3時間、パリからは6時間前後かかりますが、大変刺激的なミーティングです。若い方にはまず聴講のみでも構わないと思います。ぜひ一度参加してみられたらよいのではないかと思います。

JNET Vol.5-3をお届け致します。本号は本来2011年中に発刊すべきところ、当初、年度中と勘違いしており、遅くなってしまいました。会員の皆様には心よりお詫び申し上げます。引き続き、Vol.6の準備に取りかかっており、本年は通常号4号を目指しております。順調な刊行は会員の皆様からの投稿が頼りです。皆様の投稿原稿をもとに、掲載にいたるまで一緒に論文をつくりあげていくという気持ちで編集にあたっております。ご投稿を心よりお待ちしております。

平成24年2月

日本脳神経血管内治療学会 機関誌編集委員長 中原一郎

JNET Vol.5 No.3 February 2012

2012年2月15日発行 第5巻 第3号
編集・発行 特定非営利活動法人日本脳神経血管内治療学会
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-1-30
イタリア文化会館ビル8F
TEL: 03-3239-7264 FAX: 03-3239-7225
E-mail: jsnet-admin@umin.ac.jp
Web site: <http://www.jsnet.umin.jp/>
製作 株式会社メディカ出版
〒564-8580 大阪府吹田市広芝町18-24
TEL: 06-6385-6931 FAX: 06-6385-9091

本書の著作権は当学会が所有しておりますので、当学会の許諾を得ないで本書の内容を転載刊行することを禁じます。